

伊勢原市文化財協会

史跡巡り

令和6年度地域文化財総合活用推進事業



## 北海道厚岸・国泰寺と関係のある伊勢原の寺社を歩く

1804（文化元）年、江戸幕府は北辺鎮護のため、<sup>さんかんじ</sup>三官寺という三つの寺院を蝦夷地（北海道）に創建しました。1792（寛政4）年から始まるロシア帝国の動き、日本のその後の千島調査や、積極的に北辺の開発に乗り出したことにあります。

については、三官寺の一つである国泰寺が伊勢原の寺社と深いつながりがあり、その関係の寺社をご案内します。奮ってご参加ください。



【日 時】 2024年11月26日（火）午前9時集合

雨天中止 歩きやすい服装、靴

※雨天中止の場合は、1週間後の12月3日（火）へ繰越しを予定します。

【集合場所】 市役所 太田道灌公銅像周辺

【参加費】 無料、交通費は各自負担

【昼 食】 弁当：各自持参、昼食場所：下糟屋公会堂

【見学場所】 1. 耕雲寺（墓所：国泰寺執事松堂玄林和尚）

2. 丸山城址公園内（墓所：国泰寺五世文道玄宋和尚）

（昼食休憩）

3. 普濟寺の多宝塔（延喜式内社高部屋神社の別当寺であった糟屋山神宮寺にあったが、明治の初め頃、普濟寺へ移築された）

4. 蔵福寺（墓所：国泰寺六世香國辨洩和尚、第26世啓巖玄莽和尚、道体宜豊藏主）

【定 員】 40人（先着順・事前申込み要）

【申込み期間】 11月1日（金）～11月20日（水）

【申込み先】 伊勢原市文化財協会 杉山 ☎0463-95-1553（午後6時以降）

【主 催】 伊勢原市地域文化財保存活用協議会

【主 管】 伊勢原市文化財協会

【後 援】 伊勢原市教育委員会